

◀交通ルール守って マナーがキラリ

4月6日から15日まで、市内一円で春の交通安全市民運動が展開されました。

初日の6日には、笠岡総合体育館サブアリーナで推進大会が開かれ、交通安全市民サポーター委嘱式などが行われました。また、大会終了後には、笠岡警察署員と交通安全対策協議会員が、干拓入り口交差点のガードレールなどに反射材を貼り付け、事故防止を呼びかけました。

12日には、笠岡自動車学校においてセーフティードライバースクールが開かれました。当日はあいにくの雨でしたが、ドライビングシミュレーションやシートベルト着用体験などができる「おかやまふれ愛号」を使って、正しいシートベルトの着用などをPRしていました。



▶決意新たに 社会の仲間入り

4月11日、市内の事業所などに新たに就職した新規学卒者を激励する「新規学卒就職者激励大会」が、笠岡グランドホテルで開かれました。

参加した75人の就職者は、先輩からのほげましなどに耳を傾けながら、気持ちを引き締めていました。最後に、就職者を代表して田邊賢祐さん(一番町)が「企業と地域の発展のために、情熱を持って努力していきたい。」と決意を語りました。



◀スポーツとレクリエーションの拠点 「笠岡総合スポーツ公園」オープン!

笠岡湾干拓地内に「笠岡総合スポーツ公園」が完成し、3月27日に竣工式が執り行われました。

関係者の手でテープカットが行われた後、県知事や市長、スポーツ選手などがそろって、新しい陸上競技場内のトラックで走り初めをしました。また、記念行事では、中高生や一般の選手たちが中距離トライアルを行ったほか、女子サッカーLリーグ湯郷ベルやJFL三菱水島FCなどが交流試合・記念試合などで訪れた人たちを熱く盛り上げてくれました。



▶笑いの花が咲いた「さくら祭」

4月3日、「笠岡さくら祭」が市役所前の県庁通りを中心に開催されました。今年は、北木島町出身の山本大吾さんと芳井町出身の早川信行さんがコンビを組む人気急上昇中の「千鳥」が出演。笠岡をネタにした漫才を披露し、会場を沸かせていました。

また、屋台村内では、高島から六島までの各島が新たな特産品として駆弁ならぬ「しまべん」の試作品を販売。それぞれの島の特選素材を使って作ったお弁当は人気があり、お昼前に売り切れてしまったものもありました。このしまべんの取り組みは、5月29日に、NHKの衛生第二放送「おいしい、ニッポン 私のお好きな岡山県」で生中継されます。

笠岡諸島まるごと「しまべん」ツアー参加者募集

募集人数：600人

参加費：大人3000円 中学生以下1000円

応募期限：5月18日(水)

申込み・問合せ：笠岡市観光連盟

